

梅枝陽・保・麦・阿・桃)

- 09 75 01 御もき おほんもき陽
- 09 75 01 おほしいそく おもほしいそく麦阿
- 09 75 01 御こゝろをきて 御心まつけ麦阿
- 09 75 01 おなし おなく麦阿
- 09 75 02 御まいりも 御ま入麦阿
- 09 75 02 うちつゝへきにや うちつゝへきにやあ
らむ桃
- 09 75 02 正月のつこもり 正月卅日陽 正月つこもりか
た桃
- 09 75 03 なれは は麦阿
- 09 75 03 のとやかなる すこしのとやかなる陽保麦
阿 すこしのとやかなりぬる桃
- 09 75 03 あはせ あはせさせ陽保
- 09 75 03 給 たまふに桃
- 09 75 03 大貳の 大貳陽
- 09 75 04 かうとも御覽するにかうの所とも御こらん
するに桃
- 09 75 04 おほして おもほして阿 おもほしてきたのか
た桃
- 09 75 05 二条院 二条の院陽麦
- 09 75 05 みくら 御くら陽
- 09 75 05 からのものともとりわたさせ給てナシ麦
阿
- 09 75 05 からのものとも から物とも保
- 09 75 06 物ものとも桃
- 09 75 06 なつかしう なつかしく麦阿
- 09 75 07 ものゝもとのゝ陽 物麦阿

- 09 75 07 おほひしきもの おほひしき物陽 むねノし
き麦阿
- 09 75 07 なの なにかの陽保麦阿
- 09 75 07 はしともには こともに陽 ものゝく などや
うのれうに 保
- 09 75 08 こまうとの こまひとの保
- 09 75 08 たてまつれりける 奉りける麦阿 たてまつれ
たりける桃
- 09 75 08 ひこんきとも ひこむきとも たらノ上カラ
ひこヨ書ク陽 ひこむきとも保 きぬ麦阿
- 09 75 08 などと保
- 09 75 09 にすにすゝくれたるを陽桃 二すすくれ
たるなと保 すくれたる麦阿
- 09 75 09 なを ナシ陽保桃
- 09 75 09 さまノかたノ桃
- 09 75 09 御らむしあてつゝせさせ 御覽しあわせ麦
阿
- 09 75 10 人々に給はず 人々に給はず阿
- 09 75 10 いまの いまのと保麦阿 今のと桃
- 09 75 10 給て 給つゝ保
- 09 75 11 たてまつらせ ナシ桃
- 09 75 11 あはせさせ給へと あはせ給へと阿 あわせせ
桃
- 09 75 11 給へり 給桃
- 09 75 11 をくりものを くりものとも保 おくり物とも
桃
- 09 75 12 とにも ナシ麦阿
- 09 75 12 こと ナシ陽保麦阿

- 09 75 13 そへてかたノにえりととのへて ナシ麦
阿
- 09 75 13 えりかうともえり陽桃 このかうともえり
保
- 09 75 13 かなうす あなうす桃
- 09 75 13 みゝかしかましきみゝかましき麦
- 09 75 14 承和 そんわう陽保桃 前王麦阿
- 09 75 14 御いましめ 御いましめ保 いましめ麦阿
- 09 75 14 ふたつ ふたくさ桃
- 09 76 01 御みゝには みゝに陽 御みゝに保
- 09 76 01 給けん 給なん阿
- 09 76 01 心 御心桃
- 09 76 01 ひんかしの ひむかしのたいの保桃
- 09 76 01 なかの 中の陽麦阿 ナシ桃
- 09 76 02 御しつらひことに御しつらひことに保
- 09 76 02 ふかう ふかく麦阿
- 09 76 02 八条の式部卿の 八条式部卿の麦阿 八条の式
部卿の宮の 未見桃
- 09 76 03 いみしう いみしく麦阿
- 09 76 04 かちまけの かちまけ陽
- 09 76 04 御あらそひ心 おほんあらそひ心陽 御あらそ
ひ心ち麦阿
- 09 76 05 おまへ 御前陽
- 09 76 05 御てうとゝも 御てうとゝも陽桃 御てうと
も麦阿
- 09 76 05 きよらを きよら(ら)を保
- 09 76 06 つくし つくさせしノ上カラさヨ書ク保
- 09 76 06 なかにも 中にも陽麦阿

09 76 06 かうこの御はこ かつのはこ陽
 09 76 06 やつさま麦阿
 09 76 07 やつやつへんに陽
 09 76 07 給へるに 給つるなかに桃
 09 76 08 給へらむ 給へらん陽 給つらむ保桃 給へる
 麦阿
 09 76 08 にほひともの にほひとも陽麦 にほひともの
 保阿
 09 76 08 すくれたらむ ナシ陽
 09 76 08 とをもを陽麦阿 とも保
 09 76 08 かきあはせてかきあ はせて保
 09 76 08 いれんと とんのへいれむと保
 09 76 09 おほす おもほす麦阿
 09 76 09 二月の十日 きならぎの十日陽保
 09 76 09 あめすこしふりて あめすこしふりて陽
 09 76 09 おまへ 御前陽麦阿 御まへ保
 09 76 09 こつはい こつはいの陽桃
 09 76 10 兵部卿の宮 兵部卿宮保麦 兵部卿阿
 09 76 10 わたり まいり陽保桃
 09 76 10 御いそぎの 御いそぎの事桃
 09 76 10 けふ けふ保
 09 76 10 なりにける 也にたる麦阿たる 麦
 09 76 11 ことと事と陽麦阿 こと保桃
 09 76 11 とりわきたる とりわき給へる保桃 とりわけ
 たる麦阿
 09 76 12 こととことなと桃
 09 76 12 はなを はなのかほ桃
 09 76 12 めてつゝ めてつゝ麦阿

09 76 12 前齋院 さきの齋院陽 せむざい院保 前齋
 院の御方麦阿
 09 76 13 えたに えたをに麦
 09 76 13 きこしめす ききめす たまふ保
 09 76 13 ことも ことの桃
 09 76 14 まいれる まいる麦阿
 09 76 14 とてと陽麦阿
 09 76 14 おほしたれば おほいたれば陽 おもほしたれ
 は麦阿
 09 77 01 ほゝゑみて ほをえみて陽 おほえみて
 桃
 09 77 01 いそぎ といそぎ陽
 09 77 01 ものし給へる ものたまえる桃
 09 77 02 なめり なんめり陽 かな麦阿
 09 77 02 御文は 御ふみを陽保 御文をは麦阿 御ふみ
 桃
 09 77 02 給つ 給うへん陽 給麦阿
 09 77 02 はこにはこ桃
 09 77 02 りりこんり陽
 09 77 02 つきつは陽保阿桃
 09 77 03 いれ給へり 入給へり陽
 09 77 03 こころは こころは傍記アルカ保
 09 77 03 えた えたに麦
 09 77 04 えりて 折て麦阿
 09 77 04 なよひやかに なよひかに陽保麦阿桃
 09 77 04 なまめかじうそ なまめかしくそ麦阿 なめか
 しうそ 未見「桃
 09 77 05 えんある えんなる保麦阿桃
 09 77 05 御め保

09 77 05 とめとめ陽保麦阿 ため桃
 09 77 06 うつらむ袖に うつらむそてね ノ上カラ
 ヲ書クカ保
 09 77 07 みやは 宮保麦阿
 09 77 07 こととこととこととしく保麦阿
 09 77 07 すし給すんし給陽 誦したまふ保 すし給を
 麦阿
 09 77 07 さいしやうの中將 宰相中將陽麦阿
 09 77 07 ととめとかめ桃
 09 77 08 いたう いたく麦阿
 09 77 08 ゑはし しゑはし陽
 09 77 08 女の 女保 女房の麦阿
 09 77 09 かつけ給 かつけ給めり陽保麦阿桃
 09 77 09 御返 御かへり保 御かへし桃
 09 77 09 おまへ 御前陽保
 09 77 09 花を 花陽保
 09 77 09 おらせておらせては給て陽 おらせて給
 て桃
 09 77 09 宮 宮は麦阿 ナシ桃
 09 77 09 うちのことおもひやらるゝ御ふみかななこ
 との 御ふみの中思やられてゆかしう侍かな
 なにこの陽 うちのことをおもひやらるゝ御
 ふみかななにこの 保
 09 77 10 かな かなと桃
 09 77 10 ふかく ふかう保
 09 77 11 うらみて うちみて桃
 09 77 11 おほしたり おもほしたり麦阿
 09 77 11 なにことか 何事かは麦阿桃
 09 77 11 侍らむ あらん麦阿

09 77 11 くまノしくくまノしう保麦阿
 09 77 11 おほしたる おほしなす保 おもほしたる麦
 阿ナシ桃
 09 77 12 くるしけれをかしけれ陽 心くるしけれ麦
 阿
 09 77 12 御すゝり御筆桃
 09 77 13 花のえに花のかに陽麦阿 花のか(えい)に
 阿
 09 77 14 まめやかにはまめやかに麦阿
 09 77 14 にてにても桃
 09 78 01 こそはこそ麦阿
 09 78 01 なめれとなめりと麦 なめれとりノ上カラ
 阿
 09 78 01 おもひたまへなして思給へなして陽麦阿 お
 もふ給へなして保
 09 78 01 みにくければみにくけれと保 にくければ麦
 阿
 09 78 02 人は人には麦阿
 09 78 02 かたはらいたさに かたはらいたさになん麦
 阿
 09 78 02 中宮 秋宮陽 中宮をも麦阿
 09 78 02 思給る 思給を陽 おもふたまふる保
 09 78 03 ところの 所陽保麦阿桃
 09 78 03 ふかうふかく麦阿
 09 78 03 宮ナシ阿
 09 78 04 みせたてまつらん みせたてまつらんか保
 阿
 09 78 04 かたしけなくてかたしけなくて麦
 09 78 04 なむなどなんなんとノ上カラ後出なヲ書

ク陽 なんと保 なんと桃
 09 78 04 きこえ給 かたらひきこえたまふをニミ
 セケチ力保
 09 78 05 おほし おもほし保麦阿
 09 78 05 なりけりとなりなど保
 09 78 05 このついでにさてこのついでに陽保麦阿
 桃
 09 78 05 御方ノの 御かたノに麦阿
 09 78 06 給とも たまふ覽陽 給たき物とも麦阿
 桃
 09 78 06 をののに麦阿
 09 78 06 きこえ給へればさまノおかしうなしてた
 てまつり給へりこれわかせ給へたれにかみせ
 んときこえ給て御ひとりともめしてナシ阿
 09 78 07 給へれば給へは陽 さふらひつれば麦
 09 78 07 さまノさまノに保麦桃
 09 78 07 おかしうをかしく麦
 09 78 07 たてまつり給へりこれわかせ給へたれにかみ
 せんときこえ給て御ひとりともめしてナシ
 麦
 09 78 07 たてまつり たてまつれ陽保桃
 09 78 07 わかせ わかたせ桃
 09 78 07 たれにか たれにかは保ノは八後補力陽
 保
 09 78 08 給て給てへはノ上カラてヲ書ク陽
 09 78 08 こころみさせ給こころみせさせたまふ
 保

09 78 08 人にも人に保
 09 78 08 あらすや あらす麦阿 あらすなん桃
 09 78 09 すゝみすゝみたれば麦阿
 09 78 09 かうか陽 ナシ保麦阿
 09 78 09 ひとくさひひとくさ保
 09 78 09 などか なんと陽 なんとに力保 なんとかひは
 ヲいニ直シテミセケチ麦
 09 78 10 いさゝかのとかをいさゝかをかを麦 いさゝ
 かのともかを阿
 09 78 10 わきて わき給て陽保 わき給ひ麦阿 わき給
 ふ桃
 09 78 10 をき おきて桃
 09 78 10 おほむふたくさは 御一くさは陽 御ふたく
 さも保 御一くさを麦 御一くさをは阿
 09 78 11 とつてとりいて保麦阿桃 とりいて保
 09 78 11 給 給たる麦阿
 09 78 11 うこむの ちんの 右近の ちん保 うちの
 桃
 09 78 11 みかは水の みかは水の みにノ上カラのヲ書ク
 陽 かみは水の阿
 09 78 11 ほとりに ほとに陽
 09 78 11 なすらへて なすらへて麦阿
 09 78 12 した た阿
 09 78 12 みきは 水きは麦阿
 09 78 12 ちかう ちかく保阿 ナシ麦
 09 78 12 給へるを 給へるを陽 給へるを
 09 78 12 これみつのさい相のこの兵衛のそつほりてま
 ひれり宰相中将 これみつの宰相のこの中将
 桃

09 78 12 これみつのさい相 惟光宰相麦阿
 09 78 13 兵衛のそう 兵衛のすけ陽 兵衛のせう保 兵衛丞麦阿

09 78 13 宰相中将 宰相の中將陽
 09 78 13 とりてつたへ とりつたへて桃

09 78 14 くるしきくるしき 上カラキヲ書ク
 陽

09 78 14 はむさ わさ陽 判者阿

09 78 14 あたりて侍 あたりたる保

09 78 14 けふたしやと けんたしやと陽 けふたしやと
 て保 けふたしやなと麦阿桃

09 78 14 おなしつこそは なをしつこそは陽 をなしほ
 うつともこそは保 おなしくこそは麦阿 お

なしほつこそは 未見「桃

09 79 01 いくいつこ陽 保 いくいつこ保

09 79 01 へかめるを へかめると桃

09 79 01 人々 人保麦阿桃

09 79 01 こころに 御心ノに保桃

09 79 02 ふかさあさを かきあはせ給へる ナシ麦阿

桃

09 79 02 いとけふある いとけつある陽 保 かわる麦

阿

09 79 02 けれともなき いつれとんなき保 いつれと

なき麦阿

09 79 03 なかに 中に陽 保 事に麦阿

09 79 03 御くるほう 御くるほうは桃

09 79 03 さいへとも ちはいへともは八補入カ保 さ

いへと麦 さはいへと阿桃

09 79 03 心にく心にく陽 心にくし麦阿

09 79 03 しつやかなる しつかなる陽 保 麦阿

09 79 04 しつは 侍従しつは陽

09 79 04 おとの御は おとのひさ陽 をとの御
 (をそ)保 おとのを麦阿 をとの御を桃

09 79 04 すくれて ナシ麦阿

09 79 04 なまめかしう なまめかしく麦阿

09 79 04 かなり かなり保 にほひなり桃

09 79 05 おほむはさは陽 御は書入アルカ、お力
 保は麦阿 御桃

09 79 05 なかに 中に陽 麦阿

09 79 05 はい花は保 はいくは麦阿

09 79 05 いまめかしう 今めかしく麦阿

09 79 06 心しらひを 心しらひ保

09 79 06 くはれりくはれる阿

09 79 06 たくへんには たくえんに麦阿

09 79 07 めて給 宮はめて給陽

09 79 07 心ノに 心ノ桃

09 79 08 かつノにも かつすに 出しも保 かつすに
 も麦阿 かつノに桃

09 79 08 たちいてすやと たちいてすやと保 たちい
 てはやと阿

09 79 08 おもひきえ おもひきこへ陽 桃 思き阿

09 79 09 かはり かはりて麦阿

09 79 09 かけて かけて桃

09 79 10 なつかし なつかしう麦阿

09 79 10 けたれんも けたれむは保 人にけたれんは麦
 阿

09 79 11 あいなし あやなし陽 保 麦阿桃 あやなし

保

09 79 11 おほして おもほして麦阿

09 79 11 すくれたるは すくれたる陽

09 79 11 さきのすさく院 前朱雀院陽 麦阿

09 79 11 のをつさせの ことそへさせ書 削ッテ
 そへ書クカ保 のをしへさせ麦阿

09 79 12 つかうまつれりし つかうまつられし保 つか
 まつりし麦阿 つかうまつれる桃

09 79 12 百ふのほう 百歩のほうを麦阿

09 79 12 などとを 麦てなと阿 などと桃

09 79 13 思えて おほしえて保 かへて麦阿

09 79 13 にすしらぬ桃

09 79 13 なまめかしき なまめかしう 上カラさヲ
 書ク陽 なまめかしき麦阿

09 79 13 とりあつめ とりあはせ保 麦阿

09 79 13 一つれをもむとくならず 一つれをもむ
 とくなく(らす)保

09 79 14 ため給ふを ためたまふを陽 ため給
 保 麦阿

09 79 14 はん者はんさ陽 八わノ上カラはんヲ書ク
 陽 保 麦阿

09 79 14 なめりと きこえ也とわらひ麦阿

09 80 01 おほみきなど おほみきみなど麦

09 80 01 まいりて まいり給て陽 保 麦阿桃

09 80 01 むかしの御物かたり むかしいまの御ものか
 たり陽 むかし物かたり保 麦阿桃

09 80 02 なこりの なこり保 麦 なこりの阿

09 80 02 風風の麦

09 80 02 花のか 梅のか 桃
 09 80 02 あたり 御あたり 保 御あたり 桃
 09 80 03 人ノノノノ 八後補力 保
 09 80 03 いと ナシ 陽
 09 80 03 えんあり えん也 陽 保 麦 阿 桃
 09 80 03 くら人 所くらひと 所 保
 09 80 03 かたにも かたにも 陽
 09 80 03 御あそひの 御遊に 麦
 09 80 04 うちならしに 打ならしにて 麦 阿
 09 80 04 御ことゝもの おほん事とも 陽 御ことゝも
 保 御琴とも 麦 阿
 09 80 04 殿上人など 殿上人 陽 殿上人など 保 殿上
 人とも 麦 阿 桃
 09 80 05 とも ナシ 麦 阿
 09 80 05 きこゆきこ 桃
 09 80 05 うちのおほいと の内の大殿 陽 保 桃
 09 80 05 弁の少将 弁少将 陽 保 麦 阿 弁少将 麦
 09 80 05 なとも など 陽 保 麦 阿 桃
 09 80 05 けさむ けさう 陽 桃 ナシ 麦 阿
 09 80 06 御ことゝも 御琴とも 麦 阿
 09 80 06 御まへ おまへ 保 御前 麦 阿
 09 80 07 まいりて まいらせて 陽 保 麦 阿 まいらせ
 桃
 09 80 07 頭中将 頭の中 将 保
 09 80 07 わこむ わつこん 保
 09 80 07 給て 給へり 陽 給はりて 保 桃
 09 80 07 ほと 程 麦 八にニミセケチカ 麦 阿 ほと ち
 へをこゝにおとらす 桃
 09 80 07 おもしろく をもしろう 陽

09 80 08 さい 相中将 さい 将の中 将は 保
 09 80 08 よこふえ ぶえ 陽
 09 80 08 ぶき 給おりにあひたるてうし 雲井とをるはか
 り ナシ 麦 阿
 09 80 08 雲井 雲井に 桃
 09 80 08 はかり はかりに 陽
 09 80 09 ぶきたてたり 吹捧たてり 麦
 09 80 09 弁の少将 弁少将 保 麦 阿
 09 80 09 ひやうし はうし 麦 阿
 09 80 09 とりて うけとりて 麦 阿
 09 80 09 いと ナシ 桃
 09 80 10 ゐんふたき ゐふたき 陽
 09 80 10 たかさこ ぶかさこ 桃
 09 80 10 さしいらへ さしいらへ 麦
 09 80 10 し 給てし 給 麦 阿
 09 80 11 よのよの 陽 ナシ 保 夜の 麦 阿
 09 80 13 こゑにやいとゝ こゑにやそいとゝ 陽
 09 80 13 こゝろしめつる 心しつめる 陽
 09 80 13 花のあたりに はなのあたりを に 削ッテを
 ヲ書クカ 保
 09 80 14 へしとへしと 桃
 09 81 01 色も 香も 色もか 色も 陽
 09 81 01 花さくやとを 花さくやとを のノ上カラ サ
 書ク 陽
 09 81 01 かれすも あらなん かれすも あらなん 陽
 09 81 01 頭中将 頭の中 将 保
 09 81 02 宰相 中将に 宰相 中将 陽 宰相 中将に
 保
 09 81 03 なを ぶきとを せ なを ぶきとを す 麦

09 81 03 宰相 中将 宰相 君 陽 保 桃
 09 81 04 風の よくめる 風の よくめる 陽 かせ 走の
 よくめる 保
 09 81 04 はなの 木には なの えに 保
 09 81 04 なさけ なく なさけ なく 陽 なさけ なく 麦 阿
 桃
 09 81 05 みな ナシ 陽 麦 阿
 09 81 05 うち わらひ わらひ 麦 阿
 09 81 05 弁の少将 弁少将 保 麦 阿
 09 81 06 ほころ ひな まし ぼころ ひな かくろへ なるま
 し 陽 ぼころ ひな まし 麦
 09 81 06 あけかたに あけかた ちかく 桃
 09 81 07 宮 宮も 麦 阿
 09 81 07 御をくり物 をくり物 麦 阿
 09 81 07 身つから 御れう 御みつから ぬれう 麦
 阿
 09 81 07 御なを しの なを しの 陽 保 御なを し 桃
 09 81 07 御よそひ よそひ 麦 阿
 09 81 08 ふたつ ぼふたつ 陽 二つ ぼを 麦 阿
 09 81 08 御車 御をくり物 麦 阿
 09 81 08 宮 ナシ 麦 阿
 09 81 09 えならぬ 袖に ならぬ 袖に 陽
 09 81 09 うつし もて つつして も 陽
 09 81 09 ことあや まりと 事あや まりと 陽 保 ことあや
 まりに 麦 阿
 09 81 09 とあれは ナシ 陽
 09 81 10 くつしたり やと くつしたり やと 陽 保 くつしたり
 とて 麦 阿 くつしたる やと 桃
 09 81 10 かくる かへる 阿 桃

09 81 11 きてかへる君 きて帰る君麦
 09 81 12 おほさるらむ おもほさるらん麦阿 おほすら
 ん桃
 09 81 12 いといたうからかり給つきへの君たちに
 もいたく麦阿
 09 81 12 からかり かしこまり桃
 09 81 12 君たち きんたち陽保
 09 81 13 さま ほと麦阿
 09 81 13 ほそなかこつちき ほそなかこつちき保
 09 81 13 かつけ かつけさせ麦阿
 09 81 13 におとへに におとへにのおよとに陽にしの
 おとへの麦にしの大臣に阿
 09 81 13 いぬの時に いぬの時麦阿
 09 81 14 宮の宮阿
 09 81 14 にしのはなちいてにしのはなちて保
 09 81 14 御くしあけ みくしあけ麦阿
 09 81 14 内侍 御く麦阿
 09 82 01 ついてに ついてにそ麦阿
 09 82 01 中宮にふ中宮に陽 中宮にも麦阿
 09 82 01 御たいめん 御たいめ麦阿
 09 82 01 あり 有ける麦阿
 09 82 02 をしあはせたる おしあはせてたる麦
 09 82 02 ねの時に ゐの時に麦阿 ねのときにそ
 桃
 09 82 02 御も おほんも陽
 09 82 02 たてまつる 奉に麦阿
 09 82 02 おほとなふら 御とのあふら陽 おほむとなあ
 ふら保
 09 82 03 御けはひ 御けはひを保桃

09 82 03 みたてまつれ みたてまつり陽保麦阿桃
 09 82 03 おほし おもほし麦阿
 09 82 04 侍なり 侍なもりヲ削ッテモヲ書ク力保
 09 82 05 ためしにや ためしにもや麦阿
 09 82 05 思たまふるなど 思給るなど陽 おもふたまへ
 らるゝなど保 給へるとなん麦阿
 09 82 05 宮 ナシ陽保桃
 09 82 06 思たまへわき 思わき陽保麦阿桃
 09 82 06 かう かく麦阿
 09 82 06 ことへしうことへしう しく麦阿
 09 82 06 たまふになん 給なん陽
 09 82 07 心をかれぬへく ころおくれぬへく桃
 09 82 07 御けはひ 御こ系保麦阿
 09 82 07 わかく わかう陽保
 09 82 07 あいきやうつきたるにあてなるに陽
 09 82 08 おほす おもほす麦阿
 09 82 08 給へるを 給へる保
 09 82 09 おほさる おもほさるゝに陽 おもほさるゝ麦
 阿
 09 82 09 おりたに 折にたに麦阿
 09 82 09 えみたてまつらぬを み奉らぬを麦阿
 09 82 10 心くるしうて 心くるしくて麦阿
 09 82 10 まつのほらせや まつのほらせや麦阿
 09 82 10 おほせとおもほせと陽麦阿
 09 82 10 すくしすこし麦阿
 09 82 11 給つたまふ陽保麦阿桃 給つヲ削ッテへ
 ヲ書ク力保
 09 82 11 かゝる まつかゝる桃
 09 82 11 きしきは きしきは麦阿

09 82 11 よろしきにたによろしきたに陽保麦阿
 桃
 09 82 11 かたはしはかりれのれいのかたはしはか
 り桃
 09 82 12 しとけなくのこりなく麦阿
 09 82 12 まねはむも まねはんと阿
 09 82 12 とてと保
 09 82 12 かゝす かくす桃
 09 82 12 御けんふく 御くゑんふく陽保
 09 82 13 廿よひ 廿日よひ陽桃 廿日保麦阿
 09 82 13 ひとのひとの保
 09 82 13 むすめ 御むすめ保麦阿桃
 09 82 14 おほすなれとをもほすさまいとこと也麦阿
 の給はする麦阿
 09 83 01 さまの様の麦
 09 83 01 いとことなれは 事也ければ麦阿
 09 83 01 ましらはんと ましらはんと陽保桃
 09 83 01 左のおとゝなとも ひたりのをとゝさ大将な
 と陽 左大臣殿 大将 なんと保 左のおとゝ右
 大将なと麦阿
 09 83 01 おほしとゝまる おほしとゝまる陽保桃 おもほ
 しとゝまる麦阿
 09 83 02 あまたあるなかにすこしの ナシ麦阿
 09 83 03 あるさふらふ陽 なる桃
 09 83 03 なかに 中に陽保
 09 83 03 けちめ けちめのをとりまさり陽
 09 83 03 いとまむいとん陽麦阿 いとむ麦阿

09 83 03 きやうさくの かうさくの陽 ナシ麦阿
 09 83 03 ひめきみたち ひめ君たちは麦 姫君たちの阿
 09 83 04 はえかひ麦阿
 09 83 04 御まいり御まいりのひ保桃
 09 83 04 のひぬのひぬれは麦阿
 09 83 05 しつめしめ陽
 09 83 05 給けるをたまふけるを陽 給ける麦阿
 09 83 05 かゝる ナシ阿
 09 83 05 ところ／＼に所／＼陽
 09 83 05 左大臣殿三の君 右さい(大将の三の君陽 左
 大将との三君保 右のおとの四君麦 左の
 おとの四君阿 左大臣殿の三のきみ桃
 09 83 05 まいり給ぬまいりぬ保 ま入給ぬれは麦阿 給
 ぬれは給ぬぬれは麦
 09 83 06 れいけい殿 れいけい殿 はノ上カラ先出いヲ
 書ク陽
 09 83 06 きこゆるきこゆ陽保麦阿桃
 09 83 06 この ナシ阿
 09 83 06 御かたは御方には麦阿
 09 83 06 御とのみ所 殿る所陽
 09 83 07 御まいりおほむまいり保
 09 83 07 給へは 給保
 09 83 07 さためさせ さため保
 09 83 08 御てつとんもんと 御てつとんもまた陽保
 麦阿
 09 83 08 よりもよりは麦阿
 09 83 08 とんのへてとんのへ桃
 09 83 08 御身つからも 御みつから麦阿

09 83 08 ものゝもの桃
 09 83 08 したかたしたき陽
 09 83 09 系やうなとをも 系やうの物なとも麦阿
 09 83 09 いれつゝいれて保
 09 83 09 上手ともを上すとも陽麦阿
 09 83 09 めしあつめてめしあつめつゝ保めしあけて
 麦阿
 09 83 10 とのへさせとのへ陽
 09 83 10 さうしのはこ御さうしのはこ陽 さうしはこ
 麦
 09 83 10 はこ御はこも保
 09 83 10 さうしともさうしとも陽 さうしとも
 麦阿 御さうしとも桃
 09 83 11 ほむにもてほんに保 手本にも麦阿桃
 09 83 11 し給へきをし給へきを陽 し給へき麦
 阿し給いつへき卒 未見桃
 09 83 11 えらせえらはせ保
 09 83 11 世に ナシ麦阿
 09 83 12 たくひたゝひと陽保桃 人麦阿
 09 83 12 おほくおほえ麦
 09 83 12 よろつのことよろつ事陽
 09 83 12 おとりさまに おとりければ麦阿
 09 83 13 なりゆくなりゆめで行ヲトスル力保
 09 83 13 よの ナシ陽
 09 83 13 かむなかな保 かく麦 かなかく阿
 09 83 13 いまの 今の麦阿
 09 83 13 よはいとよはひと麦
 09 83 13 きはなくきはもなく麦阿
 09 83 13 なりたる かしこくなりたる陽保麦阿桃

09 83 14 さたまれる さたまれる保
 09 83 14 やうにはやうに陽
 09 83 14 あれとあとはあれと陽
 09 83 14 ひろき心ゆたかならす ひきかへ心ゆたかな
 れは麦阿(心 心 麦)
 09 84 01 たへによへに陽
 09 84 01 こととはとよりてこととはとりて陽 こととはと
 りよりて保事はとりよりて麦
 09 84 01 人々 人々も麦阿
 09 84 01 ありけれとありけれ保
 09 84 02 女てをんなのて保麦阿 をんなのて保
 09 84 02 ならひしならひしと保
 09 84 03 なかに中に陽麦に阿
 09 84 03 中宮 秋宮陽
 09 84 03 はみやす所はみやすところ陽 御は
 宮すところ保 は宮麦阿
 09 84 03 心にもいれず 御心もゐれて桃
 09 84 03 はしりかい給へりし はしりかき給へりし陽
 麦阿 ちりはかりかき給へりし 未見桃
 09 84 04 わさとならぬをえてをえて陽 わさとならす
 て麦阿
 09 84 04 きはことに ことにきはことに桃
 09 84 04 おほえしはや おもほえしはや保麦阿
 09 84 04 御名も 御名をも麦阿 御なを桃
 09 84 05 かし かし桃
 09 84 06 ことを 事も麦阿
 09 84 06 心ふかう 心ふかく麦阿
 09 84 08 こ入道の宮 入道の宮陽 故入道宮保麦
 阿

09 84 08 ぶかう ぶかく 麦阿 わかう 桃
 09 84 09 ありて つきて 陽保麦阿 桃
 09 84 09 すくなかりし すくれたりし 陽
 09 84 09 院の ナシ 保麦阿
 09 84 09 いまの世の 今の 麦阿 今よの 桃
 09 84 10 あまりそほれてくせそそひ われてくせのそ
 〆のひ陽
 09 84 10 そひためる 〆ソ 〆ひたる 麦阿
 09 84 10 ありともありとん保 あれと 麦阿
 09 84 10 〆にとと 〆にと 陽 〆に 麦阿 ナシ
 桃
 09 84 11 こそは こそ陽
 09 84 11 かき給はめと かい給はめと 陽 かい給はめな
 と 保桃
 09 84 11 このかすには まはゆくやと きこえ 給へはい
 かてかさまでとはとの 給へる 麦阿の 給へるの
 給へは阿
 09 84 11 まはゆくや まはゆく 陽
 09 84 12 いたう いたく 陽保麦阿 いたく 麦
 09 84 12 にこやかなる 〆まやかなる 保 なこやかなる
 麦 なこやか阿 ナシ 桃
 09 84 12 かつかさ なつかしく には きはしき こと
 桃
 09 84 13 まんな まな 保麦阿
 09 84 13 かな かな 陽 ナシ 阿
 09 84 13 ましるめれ ましるへ けれ 麦阿
 09 84 13 とてと 保
 09 84 14 くはへてくはへ 陽保桃 くはへん 麦阿

09 84 14 兵部卿の宮 兵部卿宮 保麦阿
 09 84 14 さへもんのかみ 左兵衛督 陽 左衛門督
 麦
 09 85 01 なとに なんとに も 桃
 09 85 01 かくへし ナシ 麦阿
 09 85 01 いますかり いますか 以さらなり 保 います
 かる 麦阿
 09 85 02 ならへしや ならへしを や 保桃
 09 85 02 我ほめをしたまふ われほめさせ 給麦
 阿
 09 85 02 えりいて 〆 えりいて つ 桃
 09 85 03 所 〆に 所 〆に も 陽
 09 85 03 御せうそこ 御ふみ 陽 御せうそく 麦阿
 09 85 03 ひとひとかたき ことにおほしてかへさひ 申給
 も あれは ナシ 麦阿
 09 85 03 かたき かい 陽 かたい 保 かたはらいたき
 桃
 09 85 03 かへさひ あるはかへさひ 陽 保桃
 09 85 05 なまめかしき なつかしき 陽
 09 85 05 ものこのみする 物このみの 麦阿
 09 85 05 人々 人々の 麦阿
 09 85 05 宰相の中將 宰相中將 陽 麦阿
 09 85 05 式部卿の宮 式部卿宮 麦八のノ上カラ宮ヲ書
 ク 陽 麦阿
 09 85 06 うちのおほいとの内大臣殿 陽 保 内大殿 麦
 阿 内大殿 阿
 09 85 06 とうの中將 頭中將 陽 保 麦阿
 09 85 06 あしてあわして 保 あて 〆 麦 あらて 阿
 09 85 06 うたゑうたゑ など 桃

09 85 07 の 給へは の 給へと は 保 の 給はずれば
 桃
 09 85 07 みな みな 〆 麦阿
 09 85 07 いとむへかめりいとんへかめり 陽
 09 85 07 おはしましてをはして 陽 おはしまして 麦
 阿
 09 85 08 かき給ふ かい給 陽 保 かい御給 保
 09 85 08 花さかり はなのさかり 桃
 09 85 08 あさみとりなる あさみとりなる 陽
 09 85 08 空 空の 麦阿 桃
 09 85 09 女ても ナシ 麦阿
 09 85 10 御まへ おまへ 保 御前 麦阿
 09 85 10 すみなとすらせ 給て すみをしすりなど せさ
 せて 麦阿
 09 85 11 ふるきしうの ふるきいゑの 集の 保 ふるき
 しゆうの 麦
 09 85 11 いかにそや いかにかに 〆 〆 陽
 09 85 11 なんと ナシ 麦阿
 09 85 11 さふらぶ さふらひ 給 麦阿
 09 85 12 けうそく 御けうそく 桃
 09 85 12 うちをきはしちかく うちをきはしちかく
 麦
 09 85 12 はしちかく はしちかに 陽 保 桃
 09 85 13 あくよなく あくよなう 保 麦阿
 09 85 13 くはへてくわはへて 桃
 09 85 14 なんと ナシ 陽
 09 85 14 けちえんなる けちえなる 陽 けちえんなり
 麦
 09 85 14 ひらは ひらをは 桃

09 85 14 ふてこころしつゝふて保心しつゝふてを
 桃
 09 85 14 さまさまなと麦阿
 09 85 14 みしらむめてたしくものみし覽陽物みし
 らん麦阿
 09 86 01 人はけにめてぬへきひとにみせまほしき
 陽
 09 86 01 御ありさま 御さま陽保桃 御有様麦
 09 86 01 兵部卿の宮 兵部卿宮保麦阿 兵部卿 宮
 麦
 09 86 01 わたりまいり陽保麦阿
 09 86 01 おとるきてナシ麦阿
 09 86 02 御しとね御しとねてノ上カラ御ヲ書ク
 陽
 09 86 02 まいりそへさせ給てやかてまちとりいたて
 まつり給ふまいりなとせさせ給麦阿
 09 86 02 給てやかて給てハナゾリ書キ、つゝ直
 スカ陽
 09 86 02 たてまつりたてまつらせ陽
 09 86 03 きよけきよら桃
 09 86 03 さまよくさまよう陽
 09 86 03 うちにもうちにもとにも桃
 09 86 04 みたてまつるみ奉るに麦阿
 09 86 04 うるはしたち給へるもうるはしたち給へる
 さま陽うるはし給も麦阿
 09 86 05 きよらきよけ麦阿
 09 86 05 おもふ給へらるゝ思たまへらるゝ陽麦
 阿
 09 86 05 こころの心陽保

09 86 06 のとけきにとけき陽おほけなさに麦
 阿
 09 86 06 わたらせうれしくわたらせ桃
 09 86 06 給へるとよこひ給へるとてよこひ陽
 09 86 06 きこえきこへさせ保桃
 09 86 06 御さうしさうし陽 御さうしと桃
 09 86 07 かたかとかたかと麦阿
 09 86 08 いたういたく麦阿
 09 86 08 ありてかきなし給入りつたもことさらめきそ
 はみたるナシ麦阿
 09 86 08 ことさらめきことさらめきて陽
 09 86 09 ぶることこと陽
 09 86 09 えりてえりいて桃
 09 86 09 たゝナシ保
 09 86 09 みくたりみにたる麦 みえたり桃
 09 86 09 はかりにはかり麦阿
 09 86 09 もしも桃
 09 86 09 このましくあさましう陽保あめさましう
 「ミセケチアルカ」保あさはかに麦阿
 09 86 10 給へる 給へるを麦阿 給る桃
 09 86 10 御覽し 御らんして桃
 09 86 10 かうかく麦阿
 09 86 10 おもひたまへす 思給はず 麦 思はず 阿
 09 86 10 ありつれ ありけれ 保 有けれ 麦 阿
 09 86 11 なけすてつへし なけすつへし 麦 なけつへし
 阿
 09 86 11 給ふかゝる 御中に 給ける 麦 阿
 09 86 12 おもふたまふる 思給る 陽 麦 阿

09 86 12 給ふかき給へる 給かみ給へる 陽 保 給へは
 桃
 09 86 12 さうしともゝ 御さうしも 陽 保 御さうしも
 麦 阿 御さうしもゝ 桃
 09 86 13 かくしかくセ ノ上カラくヲ書クカ保か
 へし 阿
 09 86 13 給へき 給へき こと 保 麦 阿 桃
 09 86 13 とつて 給て たり いて 給て 保 桃 と たり いて
 給て 保 ナシ 麦 阿
 09 86 13 御覽す からの かみ 御覽する かつや かみ 麦
 阿 御らんする かつや からの イが 阿
 09 86 13 すくみたる に すくみたる に 保 すくよか
 成に 桃
 09 86 14 さうかき 給へる さうかちにかき 給たる 麦
 阿
 09 86 14 み給に みたまふ 陽
 09 86 14 こまかに こまかなる に 麦 阿 こまやかに
 桃
 09 87 01 なごうなごう(そごう)陽 二なく 保 なへ
 て 麦 阿 ナシ 桃
 09 87 01 女ての 女て 麦 阿
 09 87 02 うるはしううるはしく 陽 麦 阿
 09 87 02 かき 給へる かいたまへる 陽
 09 87 02 たとうへき 来た とうへき 陽
 09 87 02 かなし かなしと 麦 阿
 09 87 02 人の ぼひとの 陽
 09 87 02 なみたさへ 水ききに 御涙さへ 此水ききに 麦
 阿
 09 87 03 なかれそふな れそふ 陽

09 87 03 また ナシ麦阿
 09 87 03 このこの陽この桃
 09 87 03 かんやの ナシ陽 かん(み)やの保 かやうの
 麦
 09 87 04 はなやかなるにはなやかに麦阿
 09 87 04 さうのうたを さうふ のうたを保
 09 87 04 みたれかき 給へる みたれかいたまへる
 陽
 09 87 05 みどころ さまみどころ 桃
 09 87 06 みやり やり陽
 09 87 06 さへもんのかみは 左衛門督は陽麦阿 さゑも
 んのかみのは保桃
 09 87 06 ことノしくことノしく麦阿
 09 87 06 すちを すちに陽
 09 87 07 のみ ナシ陽保麦阿
 09 87 07 かきたれと かきたれはと陽 かきたれは麦
 阿
 09 87 07 をきてをきては麦阿
 09 87 07 いたはり いたつ(は)り陽
 09 87 08 なとも なんととも保
 09 87 08 女の御は 女ては陽 女御て ともは 保女の
 御ては麦阿 女の御てともは桃
 09 87 08 まほにも ことに麦阿
 09 87 08 とりいて よりいて 阿
 09 87 09 齋院のなとは 齋院なとは陽
 09 87 09 などは などは 保桃
 09 87 09 まして まいて 麦阿
 09 87 09 とうて とりいて 麦阿桃
 09 87 09 給はさりけり 給はず也にけり 麦阿

09 87 09 さうじともそ さうつ(じ)ともそ 陽 さうら
 (し)そ保
 09 87 10 はかなふ ナシ陽桃 はかなく 保麦阿
 09 87 10 おかしき おかしく 桃
 09 87 10 さいしやうの中将のは 宰相中将のは 陽保 宰
 相中将は麦阿
 09 87 10 かきなしかき なかし 麦阿 かきなして
 桃
 09 87 10 そくけたる そへたり 麦阿
 09 87 11 なのはのうら なのはのそ(う)ら 陽 なにそ
 のうら 未見「桃
 09 87 11 こなたかなた こなた陽 こなたかなたなせ未
 見「桃
 09 87 11 いきましりて ゆきましりて 麦阿
 09 87 12 いたう いたく 麦阿
 09 87 12 すみたる すみたる ヲ削ルカ保
 09 87 12 いと ナシ麦阿
 09 87 12 いかめしう いまめかしう 陽保麦阿 桃 今めか
 しく麦阿
 09 87 12 なんと ナシ桃
 09 87 13 このみかき このみかい 陽保
 09 87 13 給へる たる 保桃 給たる 麦阿
 09 87 13 ひらもひと(ら)も 陽 ひとも 桃 とも 麦阿
 09 87 13 あめり あり 陽桃
 09 87 13 いとまいりぬへき いままいりぬへき 阿
 09 87 14 かなと とな 陽
 09 87 14 けうしめて けうし 陽 めて けうし 保
 09 87 14 ものこのみし 物このみして 桃

09 87 14 えんかり えんに陽保麦阿 桃 えんかり(に)
 陽
 09 87 14 みこ 御子 麦阿
 09 88 01 いみしう いたく 麦阿
 09 88 01 きこえ 給聞え 給けり 麦阿
 09 88 01 けふは またての 御はとの 麦 御はこの
 阿
 09 88 01 ての(天)ての 保
 09 88 01 こととも こととも 桃
 09 88 01 さまノの つきかみの ほんとも さまノ成
 へきかみの 本とも ふるきあたらしき 桃
 09 88 02 えりいて とりいて 陽保麦阿 桃
 09 88 02 御こ おほんこ 陽
 09 88 03 ほんとも ナシ陽
 09 88 03 古万葉集 万えうしつ 陽 麦阿 桃 こまは(入)む
 えうし(ふ)う ヲ 二直スカ、こニミセケチカ「
 保まんえうし(ゆ)う 麦
 09 88 03 えらひかゝ せ給へる ゑらひてかゝ せ給へり
 ける 麦阿
 09 88 03 延喜のみかと 延喜御門 麦阿
 09 88 04 古今和哥集を 古今和集 お陽 古今和哥集 麦
 阿 古今 和 哥集 麦
 09 88 04 からの ナシ 麦阿
 09 88 04 おなし色の いろ 陽
 09 88 04 こきもんの こきこもの 陽 こきこもんの 保
 八後出こニミセケチカ 保桃 つすむらさきも
 んの 麦阿
 09 88 05 たむの からくみの ひも た(入)む(のか)ら
 くみの ひも 保

09 88 05 なまめかしうて なまめかしくて麦阿
 09 88 06 いみしういみしく陽麦阿
 09 88 06 かきつくさせ かきつくさせ麦阿
 09 88 06 給へる 給へり陽保麦阿桃
 09 88 06 おほとなぶら 御とのあぶら陽 御となあぶら
 保みかうしまいりて御とのあぶら桃
 09 88 06 みしかくまいりて みちかくて桃
 09 88 07 かたそはかたそはは ミセケチ力保かたき
 は桃
 09 88 08 けしきはむにけしきはんに陽
 09 88 08 とゝめたてまつり給ふ たてまつれたまふを
 陽
 09 88 09 なとを なとも陽保桃 など麦阿
 09 88 09 もて 、「モ」ちて陽麦阿桃
 09 88 09 侍らましに 侍まし陽
 09 88 09 たに ナシ麦桃 たゝ阿
 09 88 09 つたふましきをましてくちぬへきをなときこ
 えてたてまつれ給つたうましきをなときこ
 へ 、「り」給保
 09 88 10 くちぬへきをくちぬへき陽くちぬへきに麦
 阿
 09 88 10 きこえてきこへ陽
 09 88 10 たてまつれ 奉り麦阿桃
 09 88 10 しゝうしゝうのきみ保麦阿しゝうのきみ
 保
 09 88 10 ほん 御てほん麦阿
 09 88 11 そへてとりそへて陽 そへえびて保
 09 88 11 奉れ たてまつり陽保麦阿桃 奉ミセケチア
 ル力「阿

09 88 11 たゝナシ麦阿
 09 88 12 かなの かなの陽保 かの阿
 09 88 12 おほえたる おもほしたる麦阿桃
 09 88 12 上中下 中下陽 なかこる保 上下麦阿
 09 88 13 おほしはからひて おもほしはからひて麦
 阿
 09 88 13 尋つゝ たつね陽保麦阿
 09 88 13 たちくたれるをは たちくたれるは保桃 たち
 をくれたるをは麦阿
 09 88 14 しなしなノ、「ノ」後補力「保
 09 88 14 かゝせとゝのへかゝせ陽保麦阿桃
 09 88 14 たてまつり給 たてまつり陽 給へり保桃 給
 けり麦阿
 09 89 01 御たから物とも おほんたからものとも陽 御
 たから麦 御かたはら阿
 09 89 01 ありかたけなる ありかたけなるりしノ上力
 うるヲ書ク「陽
 09 89 01 なかに 中に陽保麦阿
 09 89 02 ほん 御ほん麦阿
 09 89 02 なん ナシ保
 09 89 02 ゆかしと心うこき給わか人をかしと心うこ
 き給わか人も陽 ゆかしと心うこき給わかき
 人ノ、も保桃 ゆかしと心うこき給わかき人
 ノ、も保ゆるし所おとるき給わか人も麦
 阿
 09 89 02 御系とも 御系ともそ麦阿 御系とも
 桃
 09 89 02 とゝのへさせ給 ナシ桃
 09 89 03 なかに 中に陽麦阿

09 89 03 日記 まき陽
 09 89 03 すゑすへのよ麦阿
 09 89 03 しらせむ しらせたてまつらん桃
 09 89 03 おほせとおもほせと麦阿
 09 89 04 おほしりなん おもほしりなん麦阿
 09 89 04 おほしかへして おもほしかへして陽保麦
 阿
 09 89 04 また いたまた桃
 09 89 05 給ふも たまふ陽
 09 89 05 いみしういみしく麦阿
 09 89 06 おほす おもほす麦阿
 09 89 06 御有様 御ありさま陽保阿
 09 89 06 とゝのひてとゝのひ給て保桃
 09 89 06 あたらしう あたらしく麦阿 ナシ桃
 09 89 06 うつくしけなり いうつくしけなるを
 桃
 09 89 07 うちしめり給へる 打しつまりしめり給たる
 麦阿 うちしめりておはする桃
 09 89 07 ほと ナシ陽
 09 89 07 御なけきくさなるにかの人の御けしき 御な
 けきくさ也かの人の御けしき 麦
 09 89 07 御なけきくさ 御なきくさ桃
 09 89 07 なるに なるに陽麦阿
 09 89 08 すゝみよらむも すゝみよらむ保
 09 89 08 人はらはれに 人わらへる(ろき)に陽 人わらへ
 に保 人わらはれに麦阿 人わらはへになと
 お
 09 89 09 おほし おもほし麦阿
 09 89 09 なけきて みたれて桃

09 89 09 つみをもおほせ給はず つみをもえおほせ給
はず陽麦阿桃 つみ(保)をもへおほせ給はず
保

09 89 10 かくかう保
09 89 10 宰相の君 宰相君麦阿

09 89 11 御心をうしと 御心をうしと 桃
書ク陽こころをうしと保

09 89 11 おもへはおほせは桃

09 89 11 もてなししつめてもてしつめて陽保麦阿

桃

09 89 12 心は 御心は桃

09 89 12 つくへくも いつくへも阿

09 89 12 おほえす おもほえす保麦阿 おもほえす
麦

09 89 12 心つかから心みかてら桃

09 89 12 おりをりも陽麦阿桃

09 89 12 あさみとり あさみとりと桃

09 89 13 きこえこちし 聞えし麦阿

09 89 13 御めのとこもに 御めのとこに陽 御めのとこも
麦阿 御めのとこも桃

09 89 13 納言に ナシ陽 中納言にも麦阿

09 89 13 のほりて なるのほりて陽

09 89 13 みえんの 見えんとの麦阿

09 89 13 御心 心陽保 御心は桃

09 89 14 あやしう あやしく麦阿

09 89 14 うきたる きいれぬ麦阿

09 89 14 おほしなやみて おもほしなきて陽 おもほ
しなやみて麦阿

09 89 14 おもひ おほし桃

09 89 14 たえにたらは たえにたれば麦阿
09 90 01 みきのおと 大将陽 右大将保麦阿 右大将
(をと)保

09 90 01 中務の宮 中務宮麦阿
09 90 01 けしきはみいせ給めるをいつくもおもひさ
ためられよとの給へと 給へと麦阿

09 90 01 いつくも いつかたにも陽 いつくにも
桃

09 90 02 さためられよ さたられよ陽

09 90 02 もの 御かへりも桃

09 90 02 きこえ給はず きこへす陽保 なく桃

09 90 02 御さまさま陽保麦阿桃

09 90 03 御をしへに 御をしへ保
09 90 03 おほえさりしかはことませまつけれとおも
ほえ侍らさりしかはことませにくけれと麦

阿

09 90 04 おもひあはするには 思あはするに陽

09 90 04 ためし こと陽保

09 90 05 ありけれ 有けれと麦阿

09 90 05 ものすれはよもの事をの給はずれば麦
阿

09 90 05 思所 思所の麦阿 思ふ心桃

09 90 05 あるにや あるや麦阿

09 90 05 世人も よの人も保

09 90 06 ことに 事麦阿

09 90 06 しりひに しか麦 しりに桃

09 90 07 いみじう いみじうとヨつ二直又陽 いみし
く麦阿

09 90 07 おもひのほれとおひのほれと麦

09 90 07 心にしもかなはず ころにしへもかなら
(は)す保 心にしもえかなはず麦阿 心にした
かはす桃

09 90 07 かきりのある かきりある陽保麦阿桃
09 90 07 物からものなから陽

09 90 08 心つかはるな 心つかひなとは麦阿
09 90 08 いはけなくちぬさく陽保麦阿

09 90 08 宮のうち 宮うちより保 宮のうちから麦
阿 みやのうちより桃

09 90 09 所せく 所せきおほえにて陽保麦阿桃

09 90 09 もあらはかる しくしきそしりをやおはむとつ
みしたに ナシ麦阿

09 90 09 そしりをや そしりや陽

09 90 10 なを なを 麦阿
09 90 10 よに よにも桃

09 90 10 はしたなめられき はしたなめられき歟保は
したなめられにき麦阿

09 90 10 なにとなき なにとなき保 なにともあらぬ
桃

09 90 11 ほと ほとより桃

09 90 11 まなる まんに成桃

09 90 11 なと ナシ桃

09 90 11 物せらるな せらるな陽 物せらるな麦
阿

09 90 11 心をのつから 心のおのつから陽 こころのつ
から保桃

09 90 12 おもひしつむへき 思しつんへき陽

09 90 12 くさはひ ことくさはひ保麦阿桃

09 90 12 人 人の阿

09 90 12 人 人の阿

09 90 12 むかしもんかしも陽 むつかしとむかしも麦
 阿
 09 90 13 ありけるありけるを陽
 09 90 13 さるましきさあるましき桃
 09 90 13 ことに心をつけてたに心つきて麦阿
 09 90 14 うらみをうらみ保麦阿桃
 09 90 14 つぬのほたしとひとつのほたしと桃
 09 90 14 なりける也にける麦阿 成りけると桃
 09 90 14 とりあやまりつゝとりあやまちつゝ麦
 阿
 09 90 14 みんナシ陽
 09 91 01 かなはずにすかならず麦阿
 09 91 01 したのはむみしのはん陽保麦阿桃
 09 91 01 かへさんかへさふ桃
 09 91 01 心を心の阿
 09 91 02 心に心さしありて陽桃 心にて保
 09 91 02 もしはまた桃
 09 91 02 世中よのおほえ陽
 09 91 03 心くるしう心くるしく保麦阿
 09 91 03 などなんと陽
 09 91 03 かたかたによせてもかたかけによりても
 陽
 09 91 04 よかるへきよかるへきそと麦阿
 09 91 04 心を陽保 心麦阿
 09 91 04 ふかうふかく麦阿
 09 91 04 あるへき あらすへきなりよかるへき
 二直ス力保
 09 91 04 のとやかにつれ／＼なるおりはのとかなる
 つれ／＼には麦阿のとかなるつれ／＼の

をりは桃
 09 91 05 御心つかひ 心つかひ保麦阿
 09 91 05 のみなん麦阿
 09 91 05 かやうなるかうやうなる保
 09 91 05 つきてつけても麦阿
 09 91 06 ほかさまの ほかさまなる陽 ほかさまにむく
 麦阿
 09 91 06 おもひかゝる 思かくる陽保麦阿桃
 09 91 06 あはれに 又哀にも麦阿
 09 91 06 おほえ給ふおもほへ給陽保麦阿
 09 91 06 をんなも 女は桃
 09 91 07 御けしきに おほんけしきに陽 御けしきにも
 麦阿
 09 91 07 はつかしうはつかしく麦阿
 09 91 07 おほししつめとおほよじつめとミセケ
 チアル力保 おもほししつみ麦阿
 09 91 08 うへは かつは麦
 09 91 08 おほとかにておほときて陽保
 09 91 08 すくしナシ麦阿
 09 91 08 御ふみ 御ふみはかり桃
 09 91 08 おもひあまり給 思あまる陽
 09 91 09 心ふかき 心かき桃
 09 91 09 さまに さまにて陽
 09 91 09 たかまことをかたかまことをかた麦
 09 91 11 なかつかさの宮 中務宮麦阿
 09 91 11 おほと殿陽
 09 91 11 給りて 給て麦阿
 09 91 11 おほしかはしたなるとおもほしかはしたな
 ると陽 おもほしかはしたると麦阿

09 91 12 おとくはをよとは陽
 09 91 12 ひきかへしひきかへ陽
 09 91 12 ことをこそきししか事とこそきしかなと
 麦阿
 09 91 14 人はらへ人わらはれ陽 ひとわらへ保麦
 阿 人わらはへ桃
 09 92 01 ことごと事なりと陽 など保桃と麦阿
 09 92 01 なみたを 御なみたをさへ桃
 09 92 01 つけての給へはつけ給へは麦阿
 09 92 01 はつかしきにもはつかしきにまきヲけ二直
 ス力保 はつかしきに麦阿
 09 92 01 そこはかとなくなにやかやと思めくらし給
 事もなきにそこはかとなく陽保麦阿とかく
 おもひめくらし給ことはなけれとそこはかと
 なく桃
 09 92 02 こほるれはこもるれは保
 09 92 02 そむき給へるそんき給へる陽 そむき給へる
 「給へる二割訂力保
 09 92 02 いかにせまし いかにせましき麦
 09 92 03 なをやすゝみいてゝ気色をとらまし なをや
 すゝみいてゝけしをとらまし 陽
 09 92 03 すゝみいてゝすすみて麦阿 すゝみて
 麦
 09 92 03 気色をけしを陽 けしき桃
 09 92 03 おほしみたれておもほしみたれて麦阿
 09 92 03 たち給ぬる たち給ぬ陽
 09 92 03 なこりもなこりも陽
 09 92 04 ちかうちかく麦阿 ちかくて桃
 09 92 04 給 給て桃

09 92 04 あやしくあやしう陽保
 09 92 04 なみたかな涙かなと麦阿
 09 92 05 おほしつらんおもほしつらん麦阿
 09 92 05 おもひぬ給へる思給陽思給へる保おもほ
 しみたるゝ麦阿
 09 92 05 ほとにをりしも桃
 09 92 05 さすかにそみたまふさすかにうちみたまへ
 は桃

09 92 07 なりゆくをなりぬるを保
 09 92 07 わすれぬ人やわすれぬ人や人二符号有上
 部余白二「我イ」トアリ保わすれぬ人や
 麦
 09 92 08 かすめぬつれなさよとかすめぬよとつれなう
 「うノ上カラレヲ書ク陽かすめぬなさけつれ
 なさよと麦かすめぬなさけなさよと阿
 09 92 08 給は給陽保

09 92 08 うけれとつられと麦阿
 09 92 09 あるをのみあるお保
 09 92 10 うちをかれすかたふきつゝうちもをかれす
 かたふきつゝ麦阿かたふきつゝうちおかれ
 す桃
 09 92 10 みぬたまへりみふしたまへり「ミセケチカ」
 保みぬたまへりとそ桃